

【乙訓・大山崎】

定員：20名

竹の里と茶席を巡るおもてなしの文化



乙訓は、京都市の西に位置し、京都中心部や大阪からすぐのエリア。古代から交通の要衝であり長岡京が置かれるなど文化が栄えた場所です。

本コースは、京都東山で生まれた京焼の窯元を訪れたのち、乙訓に向かい、当エリアの歴史を資料館で見学、茶室や邸宅などを巡るおもてなしの文化に触れます。

聴竹居

行程

※行程は予告なしに変更することがあります

9:00（集合）	京都駅八条口 貸切バス乗降場	=====貸切バス=====
9:30 - 11:00	真葛焼 お茶体験・工房見学	=====貸切バス=====
11:30 - 12:20	昼食（長岡いっぷく亭）	
12:45 - 13:15	大山崎町歴史資料館 見学徒歩.....
13:20 - 15:45	千利休の待庵 見学、聴竹居 見学	=====貸切バス=====
16:00 - 17:00	長岡天満宮 拝観	=====貸切バス=====
17:30（解散）	京都駅	

<注意事項> 茶室に入室するため、靴下を必ず着用し、ジーンズやサンダルでの参加はご遠慮ください。

真葛焼：330年の歴史のある京焼を代表する窯元です。代々茶道具を中心に作陶を続け、また多くの作品が大英博物館やポストン美術館など海外の美術館にも所蔵されています。本コースでは、真葛工房の見学と、茶席での真葛窯作品を用いた茶会を体験して頂きます。

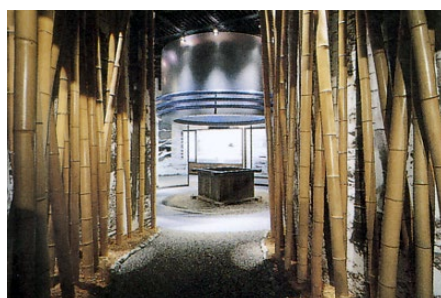
大山崎町歴史資料館：乙訓エリアに位置する大山崎の町の歩みを7つのコーナーを設けて紹介。

待庵：寺院「妙喜庵」にある国宝の茶室「待庵（たいあん）」。日本最古の茶室建造物であると同時に、わび茶の大成者として知られる千利休の作とされ、唯一現存している茶室です。

聴竹居：竹中工務店に在籍していた故・藤井厚二が、1928年に京都府大山崎町に建てた自邸です。日本の気候風土と西洋的な空間構成を融合させた近代住宅建築の名作と位置付けられています。



真葛焼



大山崎町歴史資料館



妙喜庵 待庵